

●防災県土整備企業常任委員会

危機管理および防災対策の推進、公共土木施設の整備促進、都市計画・住宅・下水道・その他土木行政の推進や公営企業（病院事業を除く。）の運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数8回】

【審査・調査の概要】

「自助」「共助」「公助」による防災・減災対策や、県内の河川で大量に堆積されている土砂の撤去など、多くの課題について調査し、委員からさまざまなお意見や提案がありました。



井戸川上流での現地調査(熊野市)

特に、平成23年9月の紀伊半島大水害で甚大な被害を受けた熊野建設事務所管内の公共土木施設災害の復旧について、現地調査を実施し、重点的に調査を行いました。

また、宮城県で、東日本大震災を踏まえた公共土木施設における減災対策についての調査を実施しました。

【審査した議案】

- 三重県が管理する県道の整備に関する条例案 ほか

●教育警察常任委員会

学校教育の充実、社会教育および文化財保護行政の推進や警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数10回】

【審査・調査の概要】

本県の公立学校教育における、学力の向上、いじめ問題への取り組みや、犯罪や交通事故の抑止対策を中心にさまざまなお意見や質問がありました。

また、県立高等学校活性化計画（案）について、各地域の情報共有と意見集約を十分に行い、それぞれの学校、学科の特性を生かした計画となるよう要望しました。



科学警察研究所(千葉県柏市)

県内・県外調査では、確かな学力の育成、特色ある学校づくり、防災教育の状況のほか、東日本大震災を踏まえた今後の災害対策や全国学力・学習状況調査などの先進事例を調査しました。

○三重県暴力団排除条例の一部を改正する条例案 ほか
正予算 ほか

【審査した議案】

- 平成24年度三重県一般会計補正予算 ほか

●予算決算常任委員会

予算、決算など県財政全般について、審査・調査しています。

【委員会および各分科会開催回数61回】

【審査・調査の概要】

部局別に6つの分科会を設け、年間を通じて予算議案、決算議案などの詳細な審査・調査を行っています。

特に、台風17号の災害復旧などの緊急的な補正予算議案については、迅速な審議を行つたほか、本年度から予算編成プロセスが見直されることを受け、鳥取県において、政策主導型予算編成システムや予算編成過程の公開状況などの調査を行いました。

また、県財政の現状や前年度の県政運営を調査し、目指すべき方向性について知事へ申し入れるとともに、新年度当初予算についても、予算編成の段階から調査を行っており、議会の意見が反映されるよう取り組んでいます。



県政運営等に関する申し入れ

また、岐阜県で、「ぎふ清流国体」についての聴き取り(岐阜県岐阜市)が行われました。この会議では、選手となるジュニア競技者の発掘・育成・強化の計画的かつ早期実施や、国体の競技会場となる施設について、既存施設の有効利用および仮設などによる対応を検討することなどを要望しました。



「ぎふ清流国体」についての聴き取り(岐阜県岐阜市)

特別委員会の活動状況

●スポーツ振興対策調査特別委員会

国体およびインターハイの開催に向けた、スポーツ振興対策について調査を行いました。

【委員会開催回数9回】

【調査の概要】

選手の育成・強化、指導者の養成など競技力の向上に向けた取り組みや、県営スポーツ施設などの現状と課題、整備の在り方、国体を県民総参加の大会とするための方策などについて調査し、昭和50年「みえ国体」出場選手で現在も指導者として活躍されている方々などを参考人として招致した聴き取り調査や、昨年国体が開催された岐阜県への県外調査などを実施しました。これらの結果を受け、県に対して、国体開催時に選手となるジュニア競技者の発掘・育成・強化の計画的かつ早期実施や、国体の競技会場となる施設について、既存施設の有効利用および仮設などによる対応を検討すること、郷土を愛する気持ちが育まれるような雰囲気づくりに取り組むなどを要望しました。